

## 5. 公共施設配置計画

### 5-1 道路計画

#### (1) 区画整理・再開発一体的施行案の検証

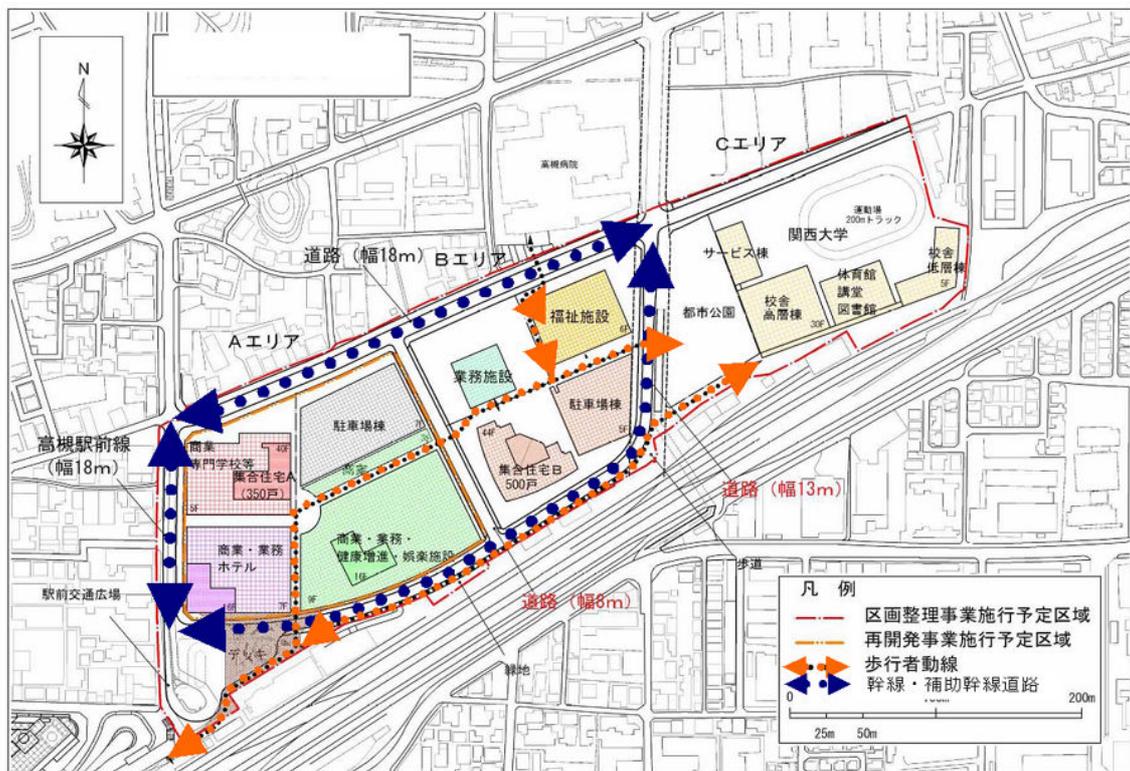
##### ●幹線道路、補助幹線道路

- ・高槻駅前線(W=18m)の拡幅により、駅へのアクセス性の向上とゆとりある歩行空間や北摂の山並みを望む景観軸が確保できる。
- ・安満新町天神線(W=18m)の拡幅により、駅周辺の円滑な交通流とゆとりある歩行空間が確保できる。
- ・古曾部西冠線と高槻駅前線(駅前)を結ぶ W=13m 道路により、駅へのアクセス性が向上する。

##### ●歩行者動線

- ・通学、通勤、コミュニティ活動等を考慮した配置とともにユニバーサルデザインに努める。駅前広場には新たなデッキを設け、Cエリアに開設予定の公園まで安全に配慮した回遊性のある立体横断施設を設ける。

#### 〈地区内道路整備イメージ図〉



#### 【高槻駅前線の整備イメージ】

##### ■高槻駅前線の整備イメージ

- 都市シンボルとなる景観軸の創出
  - ・沿道施設との一体的空間利用
  - ・周辺地域資源との調和  
(西国街道、上宮天満宮、等)



## (2) 区画整理単独施行案の検証

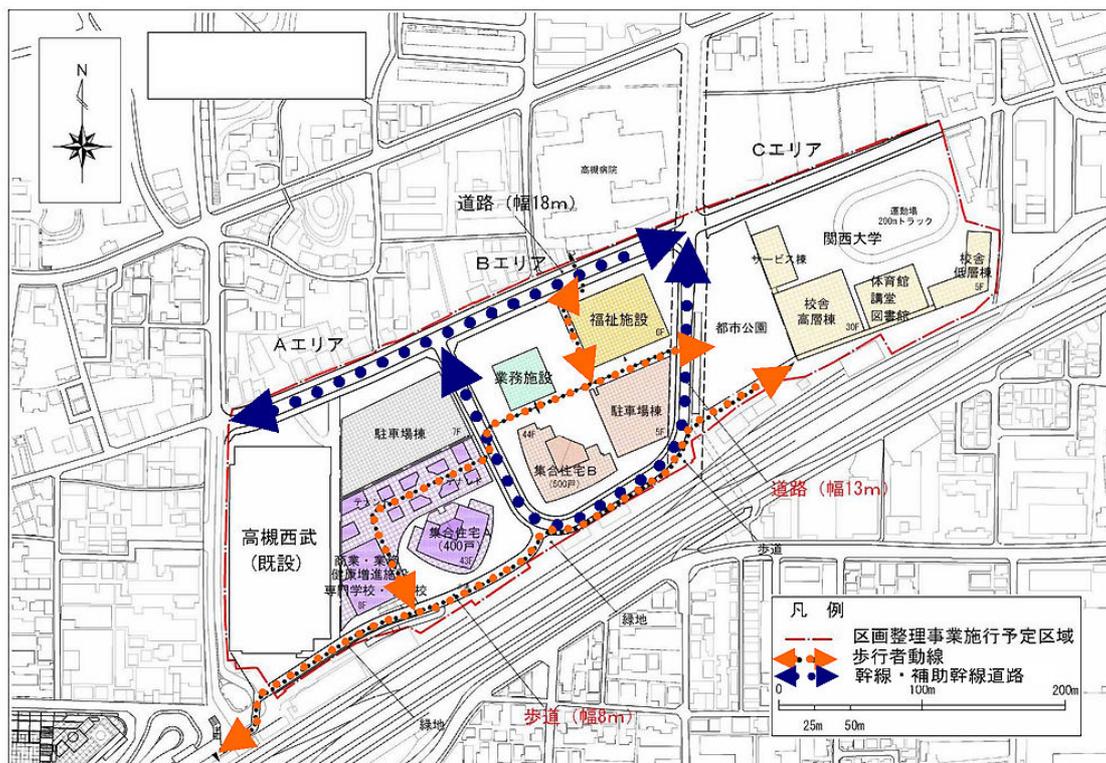
### ● 幹線道路、補助幹線道路

- ・安満新町天神線(W=18m)の拡幅により、駅周辺の円滑な交通流とゆとりある歩行空間が確保できる。
- ・安満新町天神線(W=18m)をループ状に結ぶ W=13m 道路により、居住性は向上するものの、駅へのアクセス性では一体的整備案に劣る。

### ● 歩行者動線

- ・通学、通勤、コミュニティ活動等を考慮した配置とともにユニバーサルデザインに努める。駅前広場には新たなデッキを設け、Cエリアに開設予定の公園まで安全に配慮した回遊性のある立体横断施設を設ける。

## 〈地区内道路整備イメージ図〉



## 【西国街道の整備イメージ】

### ■ 西国街道の整備イメージ

- 歩道舗装……………石畳
- 乱横断防護柵……擬石柱
- モニュメント……道標の設置



## (3) 検証結果

一体施行案と単独施行案の比較検証を行った結果、駅へのアクセス性、ゆとりある歩行空間、景観軸の確保という観点から一体施行案の道路計画が望ましいと考えられる。